



中村小だより



練馬区立中村小学校
(3990) 4241
令和7年度 7月号
令和7年6月25日

自己肯定感を高める

校長 中村 直人

給食準備の時間に校内を回っていると、どの学級でも子供たちが一生懸命配膳をしています。給食当番や給食を配る当番の子供たちが、静かに落ち着いて手際よく行動する姿をうれしく見ています。時々、配膳を終えた子供たちに「協力して一生懸命配膳していましたね」「上手に配膳をしたから早く食べ始めることができますね」と声をかけると「はい」「ありがとうございます」と何とも言えない笑顔、充実感にあふれた表情で答えてくれます。高学年の委員会活動や各学級の係活動や清掃活動の時も、子供たちと似たようなやり取りをしています。子供はこのような経験を重ねて自己肯定感を高めていくのでしょうか。

「自己肯定感」とは、自分のよさを肯定的に認める感情、自分の存在価値、自分の必要性を感じる気持ちのことです。自己肯定感を高めることは、一人一人が様々なことを乗り越え成長していく上で大切な要素となります。何年も前から「日本の子供は諸外国に比べて自己肯定感が低い」ということが話題になっていますが、文部科学省の令和5年度の調査でも同様の結果が出ています。また、この結果は、自己有用感（自分が他者に必要とされているという感覚）との関係が深いというデータもあるそうです。

では、子供の自己肯定感を高めるために、私たち大人はどんなことができるのでしょうか。

私は大切なことが3つあると思っています。子供の話をしっかり聞くこと、子供を認めること、「ありがとう」の言葉をきちんと言うことです。そして、その根底に温かさがあることがとても大切だと思っています。相手の話をしっかり聞くことにより、あなたは大切な存在であるということが伝わります。大げさに褒めなくても「がんばってるね」と過程での努力を認めることで子供は安心します。「ありがとう」という言葉は相手に対するお礼の言葉ですが、それと同時に相手の存在価値を高める言葉でもあります。大人がきちんと感謝することが子供の意欲を高めます。

これらは当たり前のことのようにですが、行うのがなかなか難しいのです。家庭でも学校でも、大人が判断基準となり、教えるべきことを教えなければなりません。しつけるべきことはしつけなければなりません。時には叱らなければならないこともあります。でも、チャンスを捉えて、温かい気持ちで、聞いて認めて感謝の言葉を伝えることを忘れずに子供に接していきたいものです。

《7月の生活目標》『学校をきれいにしよう!』

夏休みまであと1か月。子供たちは日ごとに“わくわく”する気持ちが増してきている様子です。夏休みを迎える前に、自分たちの教室・学校をきれいに清掃したり、自分の用具を計画的に持ち帰ったりできるよう、指導をしていきます。

《移動教室》『軽井沢移動教室に行ってきました！（6年）』

5月26日（月）から28日（水）6年生が軽井沢へ移動教室に行ってきました。ひんやりとした空気を感じながら林の中を歩いた白系の滝までのハイキング、絶妙なチームワークで成功した飯盒炊爨、生き生きとした笑顔があふれたキャンプファイヤー、そして宿舎での生活など、子供たちの成長が随所に見られた3日間になりました。

7月行事予定

日	曜	朝	予 定 教育活動
1	火	全	委員会活動 情報モラル講習会5年
2	水		
3	木		安全指導日 職場体験〈中村中〉 高齢者体験3年 PTA意向調査票回収日
4	金		避難訓練 職場体験〈中村中〉
5	土		
6	日		
7	月		保護者会1年(15:00)
8	火		事前健診5年
9	水		岩井移動教室5年始 ふれあい環境学習4年
10	木		給食試食会(受付11:45~)
11	金		岩井移動教室5年終
12	土		
13	日		
14	月		
15	火		連合水泳記録会6年〈校内〉
16	水		クラブ活動 〈連合水泳予備日〉
17	木		着衣泳5年 給食終
18	金	式	1学期終業式 大掃除
19	土		
20	日		参議院選挙予定(または27日)
21	月		海の日 夏季休業日始
22	火		
23	水		夏季水泳指導1 個人面談1
24	木		夏季水泳指導2 個人面談2
25	金		夏季水泳指導3 個人面談3
26	土		
27	日		
28	月		夏季水泳指導4 個人面談4
29	火		夏季水泳指導5 個人面談5
30	水		夏期水泳指導6
31	木		夏季水泳指導7 ※8/1夏季水泳指導8〈最終〉